

広報 しろね

昭和56年4月1日号付録

発行/白根市役所 (大字白根1235 ☎0253732111 〒950-12)

市長の施政方針表明

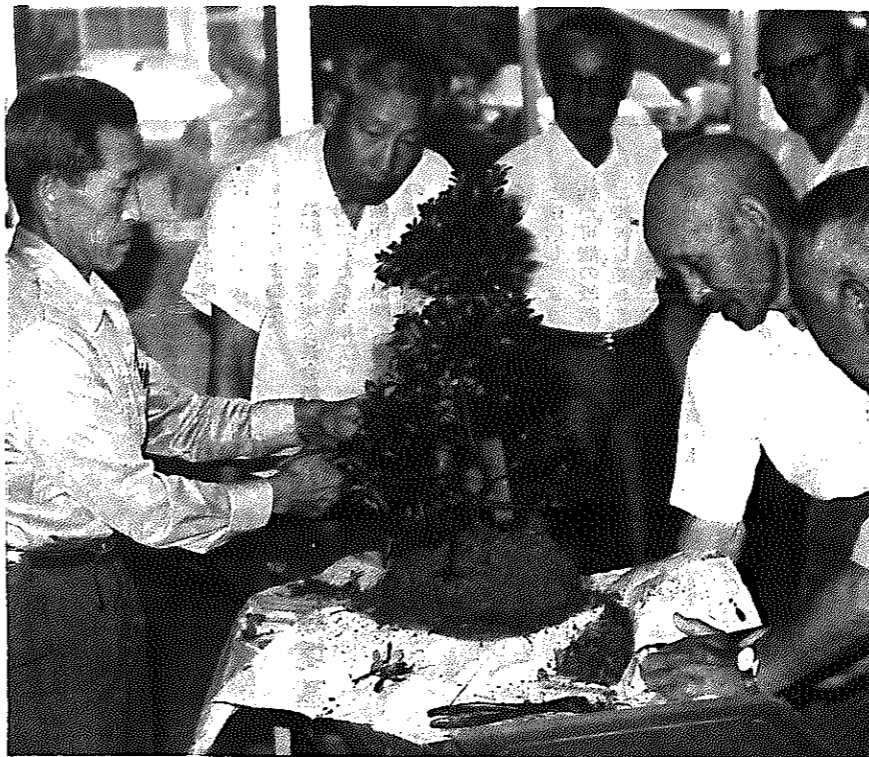
昭和56年第2回白根市議会定例会

昭和56年第2回白根市議会定例会本会議初日の3月13日、市長によって表明された施政方針の全文です。昭和56年度は、この施政方針に基づいて展開していくこととなります。市長の市政に対する取り組み方と、施政方針がどのようなものかを知っていただくためにも、あえて全文を紹介してみました。市民のみなさんに直接かわりをもつ施策ばかりですので、ぜひご覧ください。



昭和56年第2回白根市議会定例会で、今年度の施政方針表明をする吉沢市長

市総合計画の着実な推進と地方の時代にふさわしい自主性と特色のある市政に



お年寄りの健康づくり、いきがづくりも重点的に

高齢化社会に対応する国保運営を

近年、国民の平均寿命が伸び、高齢化社会へと移行してきています。こうした状況にあって、被保険者の減少、医療費の増大で、国保財政運営は一段と厳しさを増しています。したがって、全国の保険者が一九となって高齢化社会に対応

昭和五十六年度の予算編成にあたっては、これら諸情勢を十分検討いたしました。前年度当初予算と比較して、一七・一四%増の歳入歳出それぞれ、十五億一千六百六十四万一千円といえました。歳出面の医療費推計にあたっては、過去三か年の実績をふまえ、さらに新年度は医療費改定も予想されていることから、療養費負担額、および高齢療養費の支給に要する経費を、前年同様二%とし、二千七百九十九万一千円を、予備に計上しました。歳入面につきましては、保険税の収納率向上をはかることは勿論ですが、国庫の負担金および補助金につきましては、県の指導を得ながら、過去の実績を加味し、歳入欠陥が生じないように留意し、あわせて国保財政の健全化をはかるべく、措置いたしました。一方、医療費の増大にともなう、被保険者の税負担も必然的に多くなりますが、これを極力少なく抑えるため、五十五年からの繰り越し見込み額三千万円を、今回繰り越し金として計上しました。今後とも、被保険者に対しては、広報活動、医療費通知などを通じて、国保事業の趣旨普及と理解をいただくとともに健全な国保運営に努めていく考えであります。

全市都市ガス供給は今年度で完了

昭和五十六年度、白根市ガス事業会計予算は、総収益七億四千八百四十四万四千円、総費用七億四千七百八十五万九千円、差し引き二百四十一万五千円の当年度利益を見込んでおります。全市供給を目標として、昭和四十九年度から実施してきまされた拡張事業を、いよいよ最終年度を迎え、供給戸数四百五十二戸、事業費一億九千七百七十六万円を計上しました。できるだけ早い時期に、全戸ガス供給を達成すべく、可能な限り工事着工を、早めるつもりであります。次に、既供給区域におきましても、その後の需要の増加による導管の布設と老朽によるガス導管の布設替えを要する箇所があり、供給改善費として八千七百十五万円を計上しました。ガス事故防止のための保安については、本支管、各家庭の内管、ガス器具等のガスもれ検査古い供給管の取り替えを、本年度も実施し、特に無線装置を導入し、保安についての前進をはかりたいと存じます。昭和五十六年度、白根市水道事業会計予算は、総収益六億一千九百六十二万二千円、総費用五億七千七百四十四万五千円、差し引き三千三百一十七万七千円の当年度利益を見込んでいます。本市の水道事業は、幾多の変遷を経て、今日までまいりました。現状のままでは公共事業として事業運営に、重大な支障をきたすことが憂慮されます。経営健全化のため、昭和五十六年、昭和五十七年の二か年間の計算期間とする平均二五・四四%の料金改定を本議会に提案申し上げております。いま申し述べました会計予算は、その改定料金による計算であります。本市の水道は、基幹的な建設を終わり、維持管理の整備をはかる段階であります。本年度も配水管新設、老朽管布設整備に五千四百七十五万円を計画いたしました。今後、年次計画でこのような対処を行うとともに有収率の向上を進めながら、給水の万全を期する所存です。なお、昭和五十五年水道事業会計補正予算(第二号)につきまして、配水管整備事業起債申請後、需要額により、増口経費を必要とする箇所があり、県へ九百万円の起債追加申請をお願いいたしましたところ、許可の内示がありました。今回、追加補正をご提案申し上げましたが、大蔵省からの起債借入日の関係上、本会議最終日の議決では間に合いませんので、この際先議をお願いしたいと存じます。

以上、昭和五十六年度に対する市長としての所信、施策の方針ならびに施策の概要について申し上げますが、これにともなう予算案および関係条例の制定、一部改正案、ならびに五十五年度補正予算案も、あわせて提出してまいります。これらにつきまして、後刻それぞれ担当を、補足いたさせていただきます。よろしくお申し上げます。国、地方自治体を問わず、極めて厳しい財政環境のなか、とりわけ本市の財政事情は、一連の教育施設整備のために、財源として多額の市債を、発行しているという状況から、財源の捻出に苦慮しなければならぬ実態のなかで、市民の要請を受けまして、与り限り積極的に、諸施策を講じたつもりであります。それぞれ、慎重ご審議のうえ、ご議決を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。市議会本会議で、市長が表明した施政方針の全文をご紹介します。今年度の市政の取り組み方を理解していただけたらと思います。市長による施政方針がどんなものかを知らない市民も多いはず。そこで今回初めて、その全文の紹介を試みたわけですが、みなさんの感想をお聞かせください。お待ちしています。あて先は、大字白根一三三五 白根市役所企画財政課広報広聴係です。

所信表明

心新たに六期目市政へ全力投球

三月定例会市議会の開会にあたり、提案いたしました諸議案の説明に先立ちまして、当面の市政に対する所信の一端を申し上げます。議員のみなさま、ならびに市民各位のご理解とご協力をいたしたいと、考える次第であります。二月十日の臨時市議会の際にも申し上げたところですが、過ぐる一月の任期満了にともなう市長選挙におきまして、私は市

民のみなさまから、六たび市長として、市政を担当するようにとのご信任をいただきました。あらためて、今後四年間議員のみなさま方とともに、信頼と期待をこめた市民の負託にこたえるという崇高な責務を担うことになりました。

私は市民のみなさまのご支持にこたえるべく初心にかえり、不惜身命の志をもって、三万四千市民の代表として全力をあげ、この重く、かつ光栄ある六選市長としての、職責を全うしていく決意であります。みなさま方市議会議員と市長とは「白根市の発展と市民福祉の向上」という共通の大目標で、固く結ばれています。同時に、ともに市民の直接選挙で選ばれた議員と市長という相互の役割と立場を踏まえつつ、目標の達成にむかつて、互いに切磋琢磨し合う責任を負っています。私は全力をつくして、自分の職責に取り組んでいく所存ですが、議員のみなさまにおかれましては、非力な私に対し、一層の激励と助言を賜りますよう、